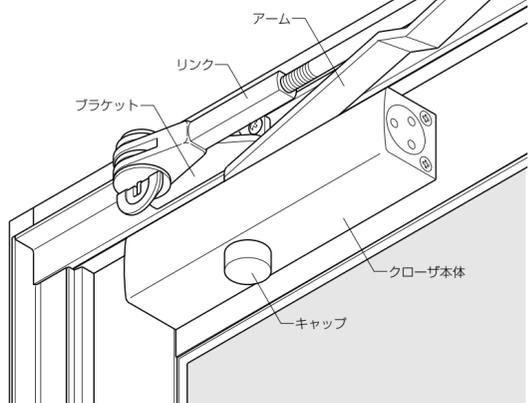


# (内)クローザ S22PL6 取付け説明書

## ■施工上のお願い

- このクローザは、室内側に取り付けてください。
- 本説明書は外観右つり元で説明していますが、左つり元の場合も同じ要領で取り付けてください。

## ■各部名称



## ■取付け部品一覧表

クローザ本体	アーム	キャップ	本体ブラケット		
ブラケットリンク	アーム止めねじ	スパナ	内クローザ裏板 (サマーII専用)	内クローザ裏板スベサー (サマーII専用)	内クローザ裏板 (シンフォニー専用)
	(2本)				

## ■取付けねじ一覧表

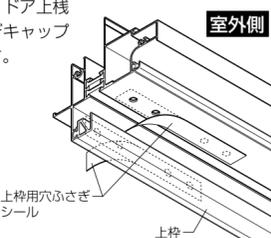
①	②	③	④
M5×12丸皿小ねじ 4本	M5×12丸皿小ねじ(固着剤付き) 4本	M5×12丸皿小ねじ 2本	M4×12皿小ねじ 4本

## ■取付け順序

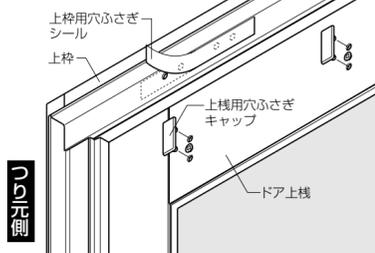
※図はサマーIIで説明しています。

### 1 内クローザ裏板の取付け

- ①上枠のシール(2枚)をはがし、ドア上枠の穴ふさぎキャップを外します。

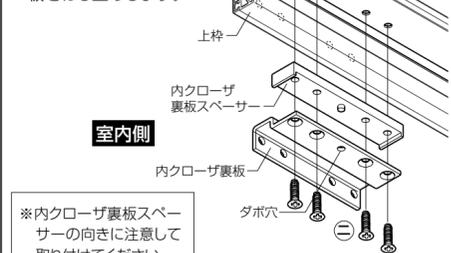


### 【ドア上枠部】



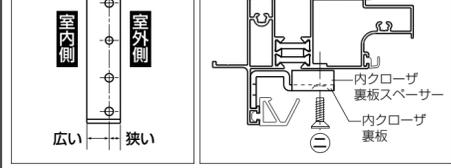
### ■サマーIIの場合

- ②内クローザ裏板スベサーをはさんで、上枠に内クローザ裏板をねじ止めします。



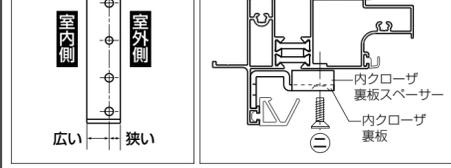
### ■シンフォニーの場合

- ②上枠に内クローザ裏板をねじ止めします。  
※内クローザ裏板スベサーは不要です。



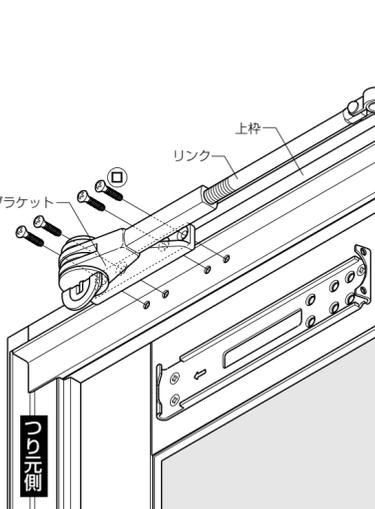
### 2 本体ブラケットの取付け

- ①本体ブラケットの刻印(←印)をつり元側に向け、ドアに取り付けます。



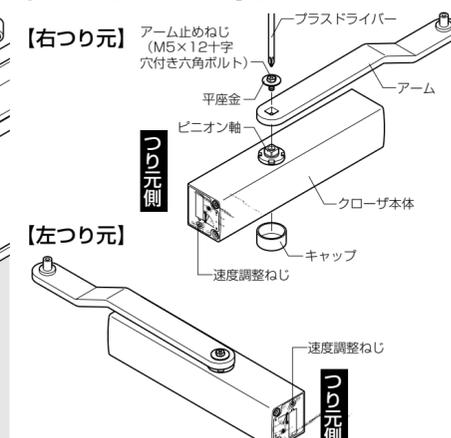
### 3 ブラケットの取付け

- ①ブラケットを上枠に取り付けます。



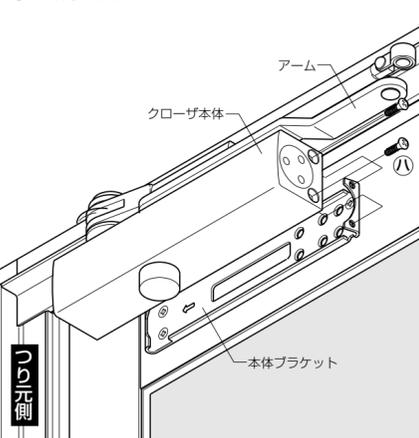
### 4 アームの取付け

- ①クローザ本体の速度調整ねじをつり元側に向けます。  
②ピニオン軸にアームを図の向きではめ、アーム止めねじを締め付けます。  
③キャップを下から「パチッ」とはめます。



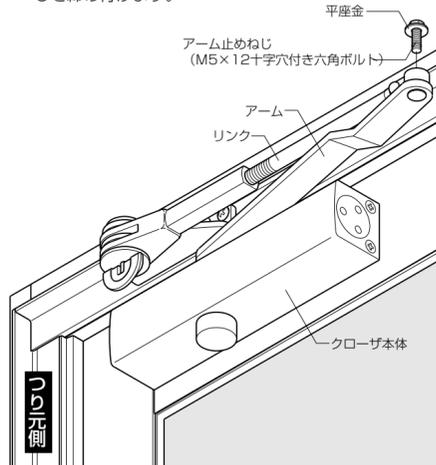
### 5 クローザ本体の取付け

- ①クローザ本体の速度調整ねじをつり元側に向けます。  
②クローザ本体を図のようにスライドさせ、本体ブラケットにはめ合わせます。  
③戸先側から固定します。



### 6 アームの連結

- ①リンク先端の穴にアーム先端のピンを差し込み、アーム止めねじを締め付けます。



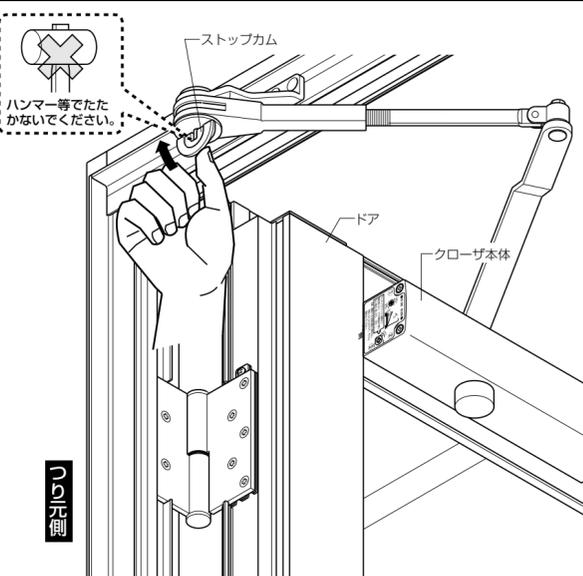
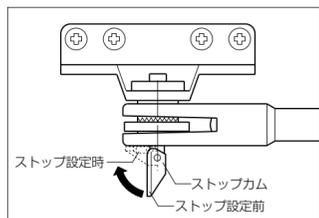
## ■ストップ角度の設定

- ①ドアをストップさせたい角度まで開きます。  
②ドアを少しゆすりながらストップカムを押し、水平方向に倒します。(ドアのストップが正しくセットされる位置でストップカムが倒れます。)  
③ストップカムが水平方向に確実に倒れているか確認します。

### ■お願い

※ストップ角度は145°以下に設定してください。枠とドアが干渉して、部品が破損するおそれがあります。

※ストップ力は調整済みのため、さらなる調整はしないでください。



## ■ドア閉じ速度の調整

■お願い  
※閉じ速度は、早くしすぎないでください。指などはさむおそれがあります。

### ■閉じ速度の調整(第1・第2速度)

※閉じ速度は第1・第2速度区間、それぞれ個別の調整ねじで行います。  
●第1・第2速度調整ねじを左右いずれかに回し、ドアの閉じ始めから閉じ終わりまでが4~6秒になるよう調整します。

### ■お願い

※第1・第2速度調整ねじはゆるめ過ぎ防止のため、必要以上ゆるめるとかたくなりますので、それ以上は絶対にゆるめないでください。油もれを起こすおそれがあります。

### ■ラッチング速度(第3速度)の調整

※ラッチングアクションとは、ドアが閉鎖位置直前(約3°)まで来た時点で、ドアを素早く閉める機能です。風が強くドアが閉まりきらない場合などに使用します。  
●第3速度調整ねじを左に回すと、素早くドアが閉まりま

